

こども俳句応援基金についてのお願い

日本学校俳句研究会代表 小山正見

日本学校俳句研究会は、2012年2月にこども俳句の普及を願う学校の教員を中心に設立された団体です。これまで、俳句の授業や教員の研修をすすめると共に、長谷川權が代表を務める「季語と歳時記の会」とともに全国規模の俳句大会（きごさい全国小中学生俳句大会）の運営にも携わってきました。

俳句は、こどもたちに日本の伝統文化を伝えるためだけでなく、

○対象をよく見る観察力や発見力 ○美しい自然やものごとに感動する心

○日本語を正しく豊かに使う力 ○共感する心、コミュニケーション能力

など現代社会を豊かに生きる上で欠かせない様々な力を培うことができる貴重な文化財です。

今後、日本学校俳句研究会は、きごさい俳句大会の表彰式を行う江東区深川を拠点に、名実ともに全国的な活動を展開し、全国のこどもたちに俳句を普及していきたいと考え、「こども俳句応援基金」を設立することといたしました。ぜひ、趣旨をご理解くださり、ご協力をいただければ幸いです。

一口千円以上のご寄付をいただくとありがたいです。なお、五口以上ご協力いただける場合には、きごさい俳句大会の冊子にお名前や広告を掲載させていただきます。

振込先 日本学校俳句研究会 ゆうちょ銀行 店番098（普）1831720

問い合わせ先 日本学校俳句研究会 小山正見

住所 〒211-0025 川崎市中原区木月3-14-12

電話 080-3930-7788

E-mail oyamamasami@gmail.com

----- 切り取り線 -----

趣旨に賛同し、寄付します。 口 _____ 円

お名前 _____

ご住所 _____

電話番号 _____ E-mail _____

広告欄掲載希望 あり なし

なお、申込み用紙は、**FAX 044-411-9065** までご送信ください。

(または、[E-mail にて oyamamasami@gmail.com](mailto:oyamamasami@gmail.com) まで送ってください。)